



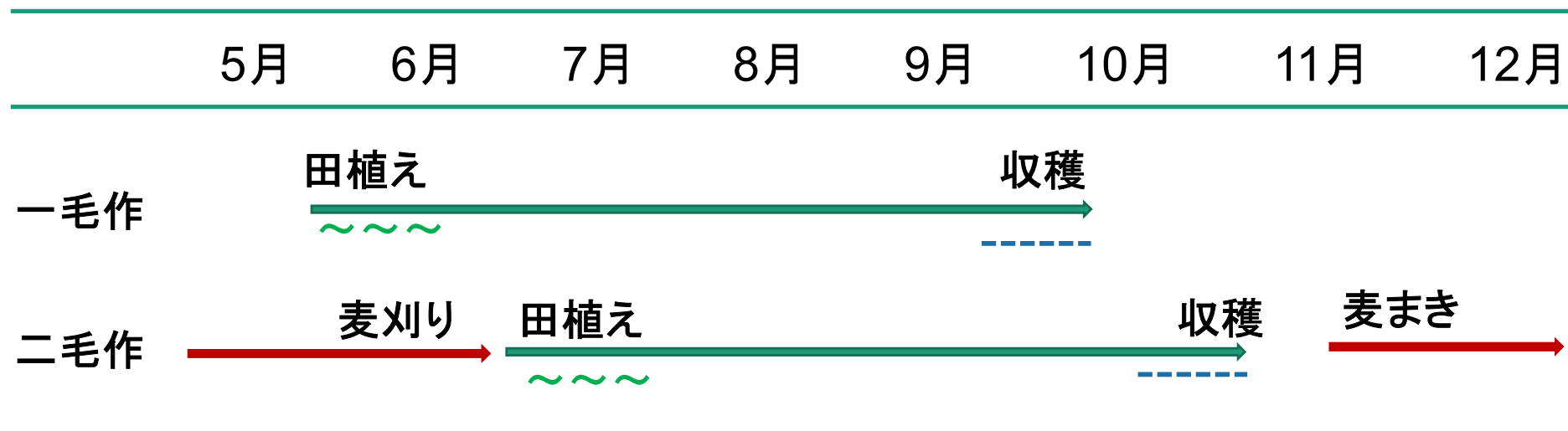
群馬県に適した 水稲・小麦品種の育成 と品種選定

群馬県農業技術センター
企画部 分析・加工係
大澤 実



(背景: 群馬県に適したとは・・・)

群馬県 平坦地 米麦二毛作体系



- 田植え後の気温が高い(~ ~ ~) → 苗(稲)がひょろひょろと、伸びやすい。
- 収穫時期が遅い → 実が太る時期、特に後半(----)の温度条件がよくない。
- 小麦は田植え前に収穫 → 早生である必要性。出来ることなら、梅雨入り前。

主な業績① <水稻関係>

(主食用)

- ・「あさひの夢」等の奨励品種採用

→県内平坦地の主力品種

(その他)

- ・ 低アミロース米 「さわびかり」 酒米 「舞風」 等の育成

- ・ 「さわびかり」 発芽玄米

→開発と機能性評価
血中コレステロール 低下

- ・ 「舞風」 オール群馬の酒造り

米と酵母と水にこだわった酒造り

- ・ 水稻品種のG I (Glycemic Index) 検討



主な業績② <小麦関係>

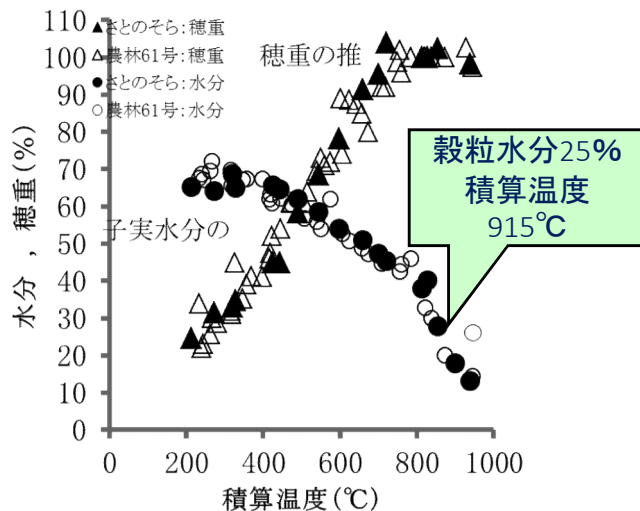


- ・「つるぴかり」「きぬの波」「さとのそら」等の育成

「さとのそら」普及状況

群馬県、茨城県、埼玉県、栃木県、千葉県、
三重県、神奈川県、岐阜県、滋賀県 など

「さとのそら」は指定試験地事業により育成



- ・「さとのそら」の栽培特性評価等



おもな業績の中から 小麦「さとのそら」について紹介します。

系譜

東山 2 5 号
(しゅんよう)

通常アミロース含量
色が良好、秋播性

西海 1 6 8 号
(きぬいろは)

早生品種

ニシカゼコムギ

通常アミロース含量
諸病害抵抗性

さとのそら

2010年 1 0 月品種登録

秋播性、早生、
縞萎縮病 強、
うどんこ病 強

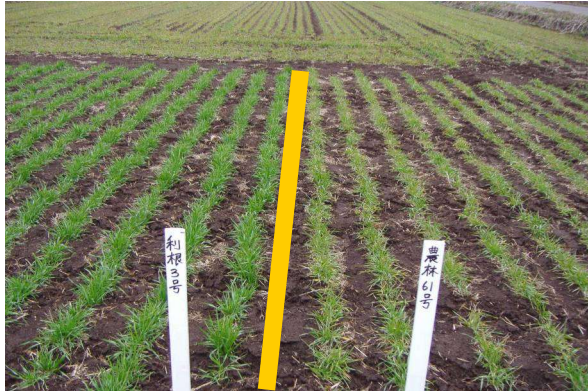


「さとのそら」 特徴



・播性程度Ⅳ

手前:さとのそら



・コムギ縞萎縮病「強」

左:さとのそら

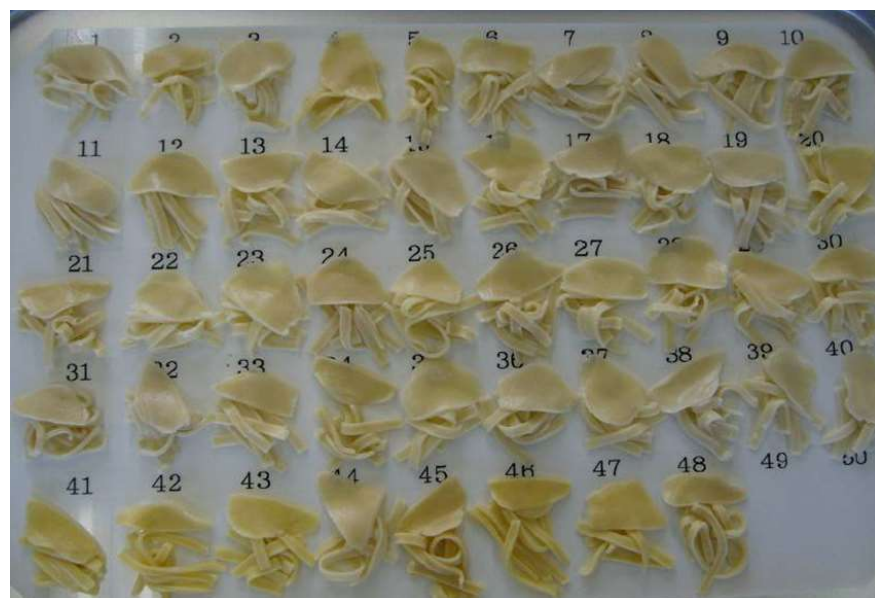


・うどんこ病「強」

右:さとのそら



麺の色調が優れる



私たちの工夫

－少量製麺－

- ・ 10g製麺
- ・ 製粉はテンパリング水分16%で

「さとのそら」の普及状況

	群馬県	茨城県	埼玉県	栃木県
作付面積	3,810ha	4,149ha	3,960ha	906ha

約
13,000ha

2018播種(2019産)実績

その他 採用県： 千葉県(745ha) 神奈川県(10ha)
三重県(321ha) 岐阜県(1,398ha)
滋賀県(-) など